

大日本住友製薬株式会社

(旧 住友製薬株式会社)

(URL <http://www.ds-pharma.co.jp/>)

代表者 代表取締役社長 宮武 健次郎

問合せ先責任者 広報部長 橋本 治 TEL. (06) 6203-1407

決算取締役会開催日 平成17年11月8日

親会社等の名称 住友化学株式会社(コード番号:4005) 親会社等における当社の議決権所有比率 50.5%

米国会計基準採用の有無 無

1. 平成17年9月期の業績(平成17年4月1日～平成17年9月30日)

(注)記載金額は、百万円未満の端数を切捨てて表示しております。

(1)経営成績

(単位:百万円)

	売上高		営業利益		経常利益	
平成17年9月期	72,417	6.1%	15,788	14.3%	14,972	11.4%
平成16年9月中間期	68,234	4.4%	13,816	30.7%	13,437	31.7%
平成17年3月期	142,347		28,000		26,563	

	当期(中間)純利益		1株当たり当期 (中間)純利益
平成17年9月期	9,893	19.9%	54,841円
平成16年9月中間期	8,253	52.1%	45,751円
平成17年3月期	15,723		86,935円

(注) 期中平均株式数 平成17年9月期 180,400株 平成16年9月中間期 180,400株 平成17年3月期 180,400株
 会計処理の方法の変更 無
 売上高、営業利益、経常利益、当期(中間)純利益におけるパーセント表示は、対前年中間期増減率

(2)配当状況

	1株当たり 中間配当金	1株当たり 年間配当金
平成17年9月期	-	-
平成16年9月中間期	13,000円	-
平成17年3月期	-	30,000円

(3)財政状態

(単位:百万円)

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり 株主資本
平成17年9月期	184,394	135,988	73.7%	753,815円
平成16年9月中間期	170,489	123,345	72.3%	683,736円
平成17年3月期	185,021	128,573	69.5%	712,492円

(注)期末発行済株式数 平成17年9月期 180,400株 平成16年9月中間期 180,400株 平成17年3月期 180,400株

(4)キャッシュ・フローの状況

(単位:百万円)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末(中間期末)残高
平成17年9月期	13,126	7,256	3,367	42,221
平成16年9月中間期	10,905	1,237	2,570	34,996
平成17年3月期	21,437	4,666	4,949	39,719

2. 平成18年3月期の業績予想(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

業績予想につきましては、大日本住友製薬株式会社(旧大日本製薬株式会社)の決算短信をご参照ください。

経営成績及び財政状態

I. 経営成績

1. 当期の概況

当上期の国内医薬品業界は、後発医薬品の使用促進など医療費抑制の傾向がさらに強まるなか、研究開発、生産、販売各分野で国内外の製薬企業との競争が一層激化するなど、引き続き厳しい環境下で推移いたしました。また、当社を含め製薬企業間の再編も活発化しており、経営を取り巻く環境は大きく変化しております。

このような状況のもと、当社は、「選択と集中」の諸方策を一層進めるとともに、大日本製薬株式会社との合併を控え、「ジルテック」(持続性選択H1受容体拮抗・アレルギー性疾患治療剤)の事業提携解消や一般用医薬品事業の譲渡等、事業再編を推進しました。また、全社的に取り組んでまいりましたコストパフォーマンス改善等の業務効率向上に引き続き努めました。

研究開発面では、重点研究領域及び優先テーマへの研究資源集中を推進するとともに、開発期間の短縮、グローバル開発、効率的な臨床開発などの取り組みを積極的に推進しました。生産面では、競争力向上のため製造原価の低減に努めるとともに、改正薬事法の諸対応を実施しました。営業面では、収益基盤の安定化と着実な伸長を図るため、新しい営業支援システムの活用などにより、顧客満足度の向上に努めました。

これらの結果、当期の売上高は724億17百万円(前年同期比6.1%増)となりました。事業再編に伴う減収要因がありましたが、「アムロジン」(高血圧症・狭心症治療薬/持続性カルシウム拮抗薬)や「メロペン」(カルバペネム系抗生物質製剤)等の販売が引き続き好調に推移したことや、工業所有権等収益の一時的な増加が増収に寄与しました。利益面につきましては、増収による売上総利益の増加が販売費及び一般管理費の増加を吸収し、営業利益は157億88百万円(同14.3%増)、経常利益は149億72百万円(同11.4%増)となりました。なお特別損益の部は、事業譲渡関連の特別利益が、合併関連費用などの特別損失を上回りました。この結果、当期純利益は98億93百万円(同19.9%増)となりました。

II. 財政状態

1. 当期の概況

資産、負債及び資本の状況

当期末の総資産は前年度末に比べて6億27百万円減少し、1,843億94百万円となりました。流動資産は、事業譲渡及び季節要因に基づく売上債権の減少や棚卸資産の減少等により、前年度末に比べ116億85百万円減少しました。一方、固定資産は住友化学株式会社からの生産及び研究設備譲受等により前年度末に比べ110億57百万円増加しました。流動負債は売上債権の減少と同様の理由による仕入債務の減少等により前年度末に比べ65億81百万円減少しました。株主資本は1,359億88百万円となり、株主資本比率は73.7%(前年度末69.5%)となりました。

キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは131億26百万円のプラスとなりました。投資活動によるキャッシュ・フローは固定資産の取得による支出が大きく72億56百万円のマイナスとなりました。財務活動によるキャッシュ・フローは期末配当金支払いと借入金の返済により33億67百万円のマイナスとなりました。以上の結果、現金及び現金同等物の増加額は25億1百万円のプラスとなり、期末残高は、422億21百万円となりました。

薬効別売上高

(単位:百万円)

薬効分類	当 期 (自平成17年4月 1日) (至平成17年9月30日)		前 中 間 期 (自平成16年4月 1日) (至平成16年9月30日)		増 減	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	率
神経系用薬	8,399	11.6	8,788	12.9	389	4.4
循環・呼吸・消化器系用薬	28,853	39.8	28,315	41.5	537	1.9
ホルモン剤	3,445	4.8	3,805	5.6	359	9.5
生物学的製剤及び腫瘍用薬	2,793	3.9	3,449	5.1	656	19.0
抗生物質	14,305	19.8	9,979	14.6	4,325	43.3
医薬品その他	6,473	8.9	8,393	12.3	1,919	22.9
医薬品計	64,270	88.7	62,731	91.9	1,538	2.5
その他 (診断薬、医療材料 医薬バルク、中間体 他)	4,330	6.0	4,417	6.5	87	2.0
工業所有権等収益	3,817	5.3	1,085	1.6	2,732	251.7
合計	72,417	100.0	68,234	100.0	4,182	6.1
(うち輸出)	(8,085)	(11.2)	(4,668)	(6.8)	(3,417)	(73.2)

損 益 計 算 書

科 目	当 期 (自平成17年4月 1日 至平成17年9月30日)		前中間期 (自平成16年4月 1日 至平成16年9月30日)		増 減 百万円
	百万円	%	百万円	%	
(経 常 損 益 の 部)					
営 業 損 益					
売 上 高	72,417	100.0	68,234	100.0	4,182
売 上 原 価	21,677	29.9	19,759	29.0	1,918
返品調整引当金戻入額	8		63		55
販売費及び一般管理費	34,958	48.3	34,723	50.9	235
営 業 利 益	15,788	21.8	13,816	20.2	1,972
営 業 外 損 益					
営 業 外 収 益	318	0.4	244	0.4	74
受取利息及び配当金	(82)		(178)		(96)
雑 収 益	(236)		(65)		(170)
営 業 外 費 用	1,134	1.6	622	0.9	512
支 払 利 息	(38)		(45)		(6)
雑 損 失	(1,095)		(577)		(518)
経 常 利 益	14,972	20.7	13,437	19.7	1,535
(特 別 損 益 の 部)					
特 別 利 益	4,516	6.2	-		4,516
事 業 譲 渡 関 連 益	(4,516)		(-)		(4,516)
特 別 損 失	3,851	5.3	-		3,851
合 併 関 連 費 用	(2,428)		(-)		(2,428)
事 業 整 理 関 連 損 失	(829)		(-)		(829)
特 別 定 年 退 職 加 算 金	(593)		(-)		(593)
税引前当期(中間)純利益	15,637	21.6	13,437	19.7	2,199
法人税、住民税及び事業税	5,780	8.0	4,100	6.0	1,680
法人税等調整額	36	0.0	1,084	1.6	1,120
当期(中間)純利益	9,893	13.7	8,253	12.1	1,639
前期繰越利益	6,251		4,980		1,270
当期(中間)未処分利益	16,144		13,233		2,910

貸借対照表

科 目	当 期 (平成17年) 9月30日	前中間期 (平成16年) 9月30日	前 期 (平成17年) 3月31日	科 目	当 期 (平成17年) 9月30日	前中間期 (平成16年) 9月30日	前 期 (平成17年) 3月31日
	百万円	百万円	百万円		百万円	百万円	百万円
(資 産 の 部)	(184,394)	(170,489)	(185,021)	(負 債 の 部)	(48,406)	(47,143)	(56,448)
(流 動 資 産)	(120,152)	(117,029)	(131,837)	(流 動 負 債)	(36,187)	(32,629)	(42,769)
現金・預金	42,221	1,496	1,719	買掛金	9,179	10,969	18,390
預け金	-	33,500	38,000	短期借入金	2,183	2,440	2,454
受取手形・売掛金	43,710	45,282	51,387	その他流動負債	24,825	19,220	21,924
棚卸資産	24,700	27,844	28,495	(固 定 負 債)	(12,218)	(14,514)	(13,678)
繰延税金資産	5,492	5,114	5,250	長期借入金	193	271	222
その他流動資産	4,072	3,872	7,078	退職給付引当金	8,894	9,992	9,602
貸倒引当金	46	81	95	その他固定負債	3,130	4,249	3,854
(固 定 資 産)	(64,242)	(53,459)	(53,184)	(資 本 の 部)	(135,988)	(123,345)	(128,573)
有形固定資産	38,444	32,795	30,145	(資 本 金)	(9,020)	(9,020)	(9,020)
無形固定資産	3,697	2,859	4,529	(利 益 剰 余 金)	(124,399)	(112,488)	(117,613)
繰延税金資産	6,759	7,745	7,384	利益準備金	2,255	2,255	2,255
投資その他の資産	15,340	10,059	11,124	任意積立金	106,000	97,000	97,000
				別途積立金	106,000	97,000	97,000
				当期(中間)未処分利益	16,144	13,233	18,358
				(株 式 等 評 価 差 額 金)	(2,568)	(1,837)	(1,940)
合 計	184,394	170,489	185,021	合 計	184,394	170,489	185,021

	百万円	百万円	百万円
有形固定資産の 減価償却累計額	56,306	53,542	55,138
(うち減価償却額)	(2,050)	(2,073)	(4,508)

キャッシュ・フロー計算書

科 目	当 期	前 中 間 期	増 減
	(自 平成17年4月 1日) (至 平成17年9月30日)	(自 平成16年4月 1日) (至 平成16年9月30日)	
	百万円	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前当期(中間)純利益	15,637	13,437	2,199
減価償却費	2,881	2,405	476
退職給付引当金の減少額	707	441	265
受取利息及び受取配当金	82	178	96
支払利息	38	45	6
事業譲渡関連益	4,516	-	4,516
事業整理関連損失	829	-	829
売上債権の減少額	7,676	4,889	2,787
たな卸資産の増減額	3,795	261	4,057
仕入債務の減少額	9,210	4,699	4,511
その他	1,681	1,927	3,609
小計	18,024	13,267	4,756
利息及び配当金の受取額	87	179	92
利息の支払額	14	13	0
法人税等の支払額	4,971	2,528	2,442
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,126	10,905	2,221
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	10,057	1,547	8,509
有形固定資産の売却による収入	254	26	227
投資有価証券の取得による支出	332	0	332
貸付金による支出	526	264	262
貸付金の回収による収入	1,953	564	1,388
事業譲渡による収入	2,070	-	2,070
その他	618	15	602
投資活動によるキャッシュ・フロー	7,256	1,237	6,019
財務活動によるキャッシュ・フロー			
借入金の返済による支出	300	44	256
配当金の支払額	3,066	2,525	541
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,367	2,570	797
現金及び現金同等物の増加額	2,501	7,097	4,596
現金及び現金同等物の期首残高	39,719	27,898	11,821
現金及び現金同等物の期末(中間期末)残高	42,221	34,996	7,224